

家畜衛生だより



令和元年5月第10号(豚)
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

岐阜県で豚コレラ発生！(国内24例目)

24例目

所在地	岐阜県山県市
飼養頭数	2,214頭
経緯	5月24日 飼養豚が異常を呈しているとの報告を受け立入検査及び精密検査を実施。 5月25日 豚コレラの疑似患畜と確認。

注意 第7回拡大豚コレラ疫学調査チーム検討会調査結果から下記の点について、特に注意してください！

- 1 今回のウイルスが、感染個体が増加して症状が明確になるまで時間を要することを踏まえ、平時からの丁寧な臨床観察を徹底してください。
- 2 特に飼養者が立入る頻度が高く、ウイルスが侵入するリスクが高い分娩舎等においては清掃・消毒・手洗い等を徹底するとともに、専用長靴を使用してください。
- 3 ウイルスを伝播する可能性があるネズミ等の野生動物対策に万全を期すため、日頃から殺鼠剤の散布や、農場周囲への消石灰の散布を念入りに行ってください。

豚コレラ・アフリカ豚コレラの特定症状(2枚目参照)を御確認いただき
早期通報に御協力をお願いします

豚の様子がおかしいな、と思ったら…

東部家畜保健衛生所

Tel.0475-52-4101

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

豚コレラ・アフリカ豚コレラの特定症状

- ①耳翼、下腹部、四肢等に紫斑がある
- ②同一の豚房・豚舎内で、以下のいずれかの症状を示す豚が概ね1週間の間に増加している
 - (1)40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
 - (2)便秘、下痢
 - (3)結膜炎(目やに)
 - (4)歩行困難、後躯麻痺、けいれん
 - (5)削瘦、被毛粗剛、発育不良(ひね豚)
 - (6)流死産等の異常産の発生
 - (7)血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、天然孔からの出血・血便
- ③同一の畜舎内で、概ね1週間の間に複数の繁殖豚または肥育豚が突然死亡すること
- ④ [血液検査を実施した場合]
同一の豚房・豚舎内で複数の豚が白血球の減少(1万個未満/ μl)または好中球の核の左方移動が確認されること

PED発生情報(88~91例目)

	確定 診断日	発生農場	症状
88例目	5月21日	県北部の1農場 (約1,500頭飼養の一貫農場)	哺乳豚70頭で嘔吐、黄色水様性下痢
89例目	5月22日	県北部の1農場 (約11,000頭飼養の一貫農場)	哺乳豚50頭、肥育豚1,000頭で黄色水様性下痢
90例目	5月26日	県北部の1農場 (約9,400頭飼養の繁殖農場)	繁殖豚1頭で嘔吐 哺乳豚960頭で黄色水様性下痢・嘔吐、30頭死亡
91例目	5月27日	県北東部の1農場 (約2,600頭飼養の一貫農場)	繁殖豚2頭で嘔吐、3頭で下痢

重要!

- 全ての出入車両の動力噴霧器での消毒を徹底すること
退場車両も重点的に消毒する
- 農場出入口に消石灰帯(車両2台分の長さ)を設置
- 糞尿運搬車両の消毒と飛散防止処置の徹底